授業科目名	デッサンⅠ	学年	1	学 科	CGデザイン科	年度	2026
担当教員名	増元 貴美子					実務経験	有
授業の方法	演習	科目区分	必修	学期	通年	単位数	4	時間数	60
実務 / 指導経験	水彩・油彩・デッサン・書を学ぶ。 宮崎県美術協会展・グループ展・個展等活動中。						
授業の概要 :実務/指導経験を活かした教育内容	各自魅力を感じたモチーフを構成してリズムと統一感のある作品づくりをデッサンを通して行います。 デッサンを行うための基礎的な技術から応用まで学びます。						
授業の到達目標	1. デッサンの基礎技術を習得する。 2. 根気強く最後まで仕上げることができる。 3. リズムと統一感のある画を描くことができる。						
成績評価の方法	方法	定期試験:60% ・ 平常点:40%　　※前期と後期で評価し、その平均が通年評価					
	基準	A(100～80) ・ B(79～70) ・ C(69～60) ・ D(59～0)					
準備学習・事後学習等	・物をよく観察する事を普段から意識すること。 ・身の回りの物、好きなものを模写したり、光と影を描き込む等練習しておくこと。						
テキスト	無						
参考書等	有	参考サンプル					
その他 :学生に対する要望、メッセージ等	「よく観察する」「根気強く描き続ける」 そして表現の楽しさを知ってもらいより多くの作品を仕上げ就職活動に役立てていただきたいです。 ＊鉛筆は必ず砥いでおいて下さい。						

授業計画

	内容		
1	形をとる ・比率 大きさ	60	静物デッサン作品を描く
2	・携帯 構造		
3	・視点で変わる形		
4	トーンをつける		
5	・光と陰影		
6	・固有色と材質の描き分け		
7	・固有食と材質の描き分け		
8	形に沿った模様 中身に沿った模様を描く		
～			
10	形に沿った模様 中身に沿った模様を描		
11	静物デッサンをする		
12	・モチーフを決める		
13	・配置を決め構図を作る		
14	・モチーフの間の比率 空間を捉える		
15	・狂いのチェックと仕上げのコツ		
～			
18	静物デッサンをする		
	球体 立体 円柱 円錐		
	果物 野菜 木片 ガラス 石		
	金属 布 紙 陶器 内包物		
	自分の手等		
	色々なものを構成して描く		
～			
30	色々なものを構成して描く		
31	植物を各 観葉植物 季節の花 等		
～			
34	植物を各 観葉植物 季節の花 等		
35	静物デッサン作品を描く		
	形 色 質感 量感を含め リズムと統一感のある作品作り		
～			